

よこすか 働き人

VOL. 27

知識量を上回る

経験値を上げて欲しい

YOKOSUKA MATARAKI-BITTO

“よこすか働き人” VOL27,28 発行!

本事業に賛同いただいているキャリア教育
応援団事業所(436社)の中から、マイ・
タウン・ティーチャー=MTTとして、子ども
達と向き合っていた方にスポットを当
て、『自身の職業観』『MTTとして参加した感
想』『子ども達へのメッセージ』等を『よこす
か働き人』として取り纏めました。
今回の MTT は、26 年度派遣回数の実績を基
に選定させていただきました。

最高のモチベーション

私は湘南国際村センターの運営会
社に勤務して7年になりました。定期
に行われる国際学会や受け持っ
ている担当企業の希望に合わせた研修
の企画、運営管理が普段の主な業務



すがわら
菅原
かおり
香織さん

株式会社湘南国際村協会 7年

です。大きな仕事として、当社主催の
「湘南国際村フェスティバル」は、今
年のG・Wで二十一回を迎えました。
お子様からご年輩の方まで幅広くお
楽しみ頂けるような、地元出身のアー

ティストライブや、有名人のトークシ
ョー、地元中高生の吹奏楽ライブ、三
浦半島グルメの販売や企業の体験ブ
ースなど地域色満載の企画で盛り上
げています。協力頂いている皆さまに

は感謝申し上げます。お客さまからの、「ありがとう!楽しかった!」の言葉は最高のモチベーションで、「次もまた頑張ろう!」という気になって一気に疲れを忘れてしまいます。お客さまの声を肌で感じる事ができる魅力あるお仕事に就けたと思います。

プロ意識を感じて欲しい

私が会った中学2年生は、想像以上にしっかりしていました。挨拶などもそうですが、家業を継ごうと決めている子や大学進学のために勉強の計画を立てている子等、明確なビジョンを持っている事に驚きました。私が中学生の頃、そんなに先の事まで考えて行動した事はなかったと思います。そんな中学生も会話になると、聞いてくれているようではありますが、質問に対しての反応は薄く、人と話すことに慣れていない一面も知る事になりました。

当社の職業体験は、ベトナムメイクなどの清掃業務です。慣れない中学生にとってはきつい仕事だと思います。私も当社に転職した当初、研修で清掃業務に従事した際、スタッフのきめの細かい仕事に感銘を受けました。キレイな部屋は当たり前ではなく、見えない

けれど素晴らしい、一番感謝すべき仕事ではないかと思いました。どんな職場でも、「清掃」はなくてはならない仕事です。お客さまへのおもてなしだけではなく、私達が気持ちよく仕事ができるのもスタッフのプロ意識に支えられているのだと思います。

当社を選んで来てくれる中学生の皆さんにも感謝したいですし、体験から何か感じ取ってもらえたら嬉しいです。

知識量以上に経験値を上げて

今の社会はネットから欲しい情報だけ手にする事が可能で、主観的です。相手は機械、操作だけで煩わしさはないかも知れません。ところが、人が相手だと予測が付かない返事だったり、余計な話で、客観的なやりとりが起ると思います。なりたいたい職業があったら、ネットで調べても分かる事があるとは思いますが、働いている本人から直接話を聞く方がより伝わりますし、話す経験値が増えます。

私個人の経験ですが、転職を前に一番苦手な事に挑戦する事にしました。大嫌いな英語の勉強をしようと思えば、話教室に通い始めると、英語で話すの

私達を知って頂くのは、まず地元から。

営業課 担当課長 松本 圭さん

中学二年生の職業体験で、お越し頂く生徒さんはみんな笑顔で、明るく挨拶の出来る子ばかりです。裏方の仕事は中学生には大変だと思いますが、体験すること自体に興味を持って来てくれる初々しさに、働くことを再認識させて貰えるのは、私達のメリットだと思っています。

MTT参加は、関わる事のない今どきの若者への好奇心と、企業名だけでは仕事を理解しにくい事を、中学生に解りやすく説明する、「当社を知ってもらうチャンス」として活用させて頂いています。繰り返し行っている仕事から少し離れた社員も、リフレッシュ出来る時間と刺激ももらっているようです。

私達には見慣れた景色でも日々変わり、景観を気に入って下さるリピーターが6割以上いらっしゃいます。郊外でアクセスが不便という事もあり、名前は知っているけれど、実際には行ったことがないという地元の声を聴きますと、まずは、地域の認知度アップを念頭に、宿泊施設が少ない葉山地区のセカンドルームとして個人客のご利用を増やすと共に、2020年のオリンピック開催で、観光として賑わう近隣のお客の宿してみなさのお力になれば幸いです。

が楽しくなって、大好きになりました。休暇を利用しアメリカへ度々足を運ぶようになると、現地に外国人の知り合いができ、手紙のやり取りもするようになりました。今まで話せなかった人達と意志の疎通ができた感動は、実際に話してみたから得られた感覚です。この感覚を肌で実感するまで、トライして欲しいと思います。

英語に限らず異文化に触れる事や多くの人の

コミュニケーションで知識量を増やす以上に経験値を上げて欲しいと思います。

昔を振り返ると、地域の大人みんなで育ててくれたような見守りがあった記憶があります。今、町でそういう姿が少なくなつたように思います。MTTもそうですが、大人も意識して子ども達と向き合う時間が今こそ大切なのだと思います。

湘南国際村センター

〒240-0198 神奈川県三浦郡葉山町上山口 1560-39

Tel. 046-855-1800 Fax. 046-855-1816

<http://www.shonan-village.co.jp>

事業内容

湘南国際村センターは、三浦郡葉山町の湘南国際村内にある、どなたでもご利用いただける施設です。研修・会議・学会・コーラス・ゼミ合宿にはぜひご利用ください。自然の中で、富士を仰ぎながら行う研修は、必ずみなさまにご満足いただけると思います。また、ご宿泊のみ、お食事のみ、宴会のみ、などなど、ぜひご利用くださいませ。



湘南国際村センター